

# 自傷の傷跡治療について

## 治療の目的

自傷の傷跡にはリストカットやアームカット、タバコ痕などがあります。現代において自傷という行為は多くの方に経験があり、その理由も理解できるものであり、決して非難されるものではありません。ただ残念ながら社会の偏見は強くあり、今後の人生に大きな制限をかけるものであります。当院の治療の目的は隠しやすくしたりぼやかしたり、それらしくない傷跡へと変化させることです。

## 治療方法

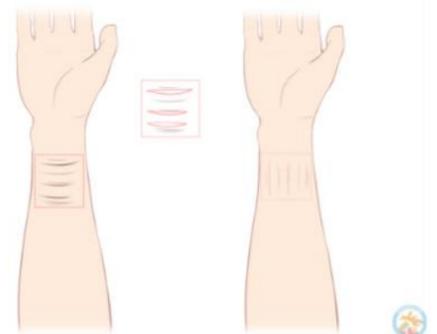
当院では、戻し植皮®か培養表皮、またはフラクショナルレーザー治療をお勧めしています。（根性焼きには切除術、2本程度までの小範囲のリストカットの場合削皮を検討することがあります）

### 1, 戻し植皮®術（すべての傷跡におすすめ）

傷跡の見え方：リストカット跡には見えない傷跡（軽いやけど痕）

メリット：傷跡の見た目を大きく変えることができる。同じ部分の皮膚を使うので皮膚の色の違いが出にくい。特有の横方向の傷跡がなくなる。ひきつれが起こりにくい。

デメリット：術後は3日～1週間のギプス安静が必要。術後に赤み・色素沈着を起こしやすいので1年程度は念入りなスキンケアが必須。縦の傷後が残る。



### 2, 自家培養表皮（すべての傷跡にお勧め）

傷跡の見え方：リストカット跡には見えない傷跡（軽いやけど痕）

メリット：傷跡の見た目を大きく変えることができる。同じ部分の皮膚を使うので皮膚の色の違いが出にくい。以前の傷跡はほとんど見えなくなる、ひきつれが起こりにくい。

デメリット：術後は2週間のギプス安静が必要。培養のための皮膚採取が必要、培養に3週間かかる、術後に赤み・色素沈着を起こしやすいので1年程度は念入りなスキンケアが必須。高額になる。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は  
LINEから簡単に  
行なえます!



### 3, フラクショナルレーザー (細い傷跡におすすめ)

傷跡の見え方：傷跡を消すことはないが、凸凹を平らにしたりぼやかしたりして隠しやすくする。

メリット：日常生活への影響が少ない。手術よりも比較的安価。大きな合併症が少ない。

デメリット：太い傷跡には効果が少ない。治療に時間がかかる。色素沈着が起こりやすい。毎日のスキンケアが必須。

#### Q&A

Q. 戻し植皮などの手術後の痛みはどのくらいですか？

A. もちろんないわけではありません、術後は3回分だけの痛み止めをお渡ししていますが、それ以上必要という方はあまりいらっしゃいません。

戻し植皮は結局皮膚をとった部分にまた皮膚を戻すので、あまり痛みはありません。

ちなみにレーザーでは痛み止めは必要ありません。

Q. 手術が怖いのですが…

A. 確かに怖いですが局所麻酔をすればもう痛みもなくなります。

当院では局所麻酔以外に笑気麻酔もごさいます。笑気麻酔はリラックス麻酔とも言われます。実際の手術では寝ている方や、雑談をしている方も多くいらっしゃいます。

精一杯サポートしますので安心して受けていただければと思います。

Q. どのくらいで腕を出せるようになりますか？

A. 人によって差はありますが、ファンデーションテープやコンシーラーなどを使って半年くらいで出せるようになる方が多いです。何も無しだと1年くらいかかる方が多いです。



料金はHPを参照ください



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は  
LINEから簡単に  
行なえます!

